

2025年7月15日

News Release

芙蓉総合リース株式会社

(コード番号：8424 東証プライム)

代表取締役社長 織田 寛明

高輪地球益ファンドへの参画について

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 織田 寛明、以下「芙蓉リース」）は、東日本旅客鉄道株式会社およびグローバル・ブレイン株式会社が2024年12月に共同で設立した「TAKANAWA GATEWAY 地球益投資事業有限責任組合」（以下「高輪地球益ファンド」）に新たに Limited Partner として参画することをお知らせいたします。

高輪地球益ファンドは主に国内外の環境、モビリティ、ヘルスケアの各領域を投資対象とし、“未来への実験場「TAKANAWA GATEWAY CITY」”を舞台に、まちづくりパートナーと一体となってスタートアップの成長支援を推進します。

高輪地球益ファンドの主な投資領域である環境、モビリティ、ヘルスケアは、芙蓉リースが成長ドライバーに位置付ける事業領域と重なり合うことから、同ファンドに Limited Partner として参画することを決定しました。

芙蓉リースは、2022年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）の実践を通じ、社会課題の解決と経済価値の同時実現を目指しています。高輪地球益ファンドへの参画を通じて、芙蓉リースは資金提供にとどまらず多様な産業分野で培った知見やネットワークを最大限活用し、スタートアップの成長支援や社会課題の解決、新たな価値創造に積極的に取り組んでまいります。



*画像提供 東日本旅客鉄道株式会社

【高輪地球益ファンド概要】

名称	TAKANAWA GATEWAY 地球益投資事業有限責任組合 略称：高輪地球益ファンド
目的	まちづくりパートナーとともに、地球益*の実現に資する スタートアップを支援
ファンド規模	最大約 100 億円を想定
運用期間	10 年間
主な投資領域	国内外の環境、モビリティ（ロボット）、ヘルスケア
投資ステージ	アーリーステージからミドルステージ

*地球に対する負荷が高いこれまでの経済活動を見直し、地球と人間が調和する利益を目指すこと。（東日本旅客鉄道株式会社プレスリリースより）

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室（担当）渡邊

電話番号 03（5275）8891 URL：<https://www.fgl.co.jp/>